

令和8年度（10月実施）

筑波大学大学院人間総合科学学術院

人間総合科学研究群博士前期課程

教育学学位プログラム

教育基礎科学サブプログラム

入学試験問題

専門科目

【共通問題】

【分野別問題】

【解答方法】

専門科目の問題には【共通問題】と【分野別問題】があります。

■【共通問題】はすべての受験者が解答してください。

■【分野別問題】については、「教育哲学」「生涯学習・社会教育学」「教育制度学」「教育社会学」「教師教育学」「教育政策学」「高等教育論」「キャリア教育学」「人文科教育学」「社会科教育学」「カリキュラム学」の11分野のうち、志望する専門研究分野を1つ選択して解答してください。その際、解答する問題用紙に受験番号を記入し、解答用紙の（ 分野）内に、解答する分野の名称を記入してください。

【共通問題】

【共通問題】はすべての受験者が解答してください。

専門科目（共通問題）受験上の注意：

- (1) 全員が解答すること。
- (2) 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
(下書き用原稿用紙は下書きに利用する。)
- (3) 日本語で解答すること。
- (4) 指示に従って表面・裏面それぞれに解答すること。
- (5) 別の用紙を使用することは認めない。

令和8年度 筑波大学大学院 人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目 (共通問題)

(配点 100 点)

次の二つの問いに日本語で答えなさい。

問1 ユネスコ(国際連合教育科学文化機関、UNESCO)は、2024年2月に『教員に関するグローバルレポート—教員不足の対応と教職の変革 Global Report on Teachers. Addressing teacher shortages and transforming the profession』を公表した。本報告書によると、2030年までに普遍的な初等・中等教育を達成するためには、4400万人の追加教員が必要である。サハラ以南のアフリカでは、さらに1500万人の教員が必要である一方、高所得国では教員が大量に職を離れるという定着率の問題に直面しており、教員不足は広範囲に及んでいる。本報告書は教職の品格を高め、多様化し、価値を高めることを提唱するとともに、格差是正のためには、労働条件の改善、専門能力開発の強化、意思決定への教員の関与の強化が重要であることを強調している。近年、日本においても教員不足が重大化しており、政府は公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法(給特法)の改正などを通して対応を図っている。日本の教員不足問題の特徴は何か、そしてユネスコが主張している上記の解決策は日本の現状において有効であるか、あなたの考えを述べなさい。

(解答用紙の表面に書くこと)

(50点)

問2 文部科学大臣は、2024(令和6)年12月に中央教育審議会にあてて諮問文「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」を発出した。それを受け、中央教育審議会では、教育課程企画特別部会において、教育課程の枠組みに関する事項や教科横断的な事項を中心として審議を行ってきた。2025(令和7)年9月5日、当該特別部会は、それまでの11回にわたる検討の結果を暫定的に取りまとめ、次期学習指導要領の改訂の方向性を示した「論点整理(素案)」を公表している。

この「論点整理(素案)」においては、「しなやかに『自らの人生を舵取りできる力』が不可欠となりつつある」と指摘されているが、なぜ「自らの人生を舵取りできる力」が注目されているのか、社会の変容や児童生徒の現状と課題などを踏まえながら、その理由や背景について整理して論じなさい。

(解答用紙の裏面に書くこと)

(50点)

【分野別問題】

【分野別問題】については、「教育哲学」「生涯学習・社会教育学」「教育制度学」「教育社会学」「教師教育学」「教育政策学」「高等教育論」「キャリア教育学」「人文科教育学」「社会科教育学」「カリキュラム学」の11分野のうち、志望する専門研究分野を1つ選択して解答してください。

その際、解答する問題用紙に受験番号を記入し、解答用紙の（ 分野）内に、解答する分野の名称を記入してください。

専門科目（分野別）受験上の注意：

- （1）解答は、別紙の解答用紙に記入すること。
（下書き用原稿用紙は下書きに利用する。）
- （2）日本語で解答すること。
- （3）用紙が不足する場合は、裏面を使用しても構わない。
但し、別の用紙を使用することは認めない。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 教 育 哲 学 分野）

（配点 100 点）

次の文章を読み、以下の問題に日本語で解答しなさい。

（著作権法に基づき削除）

〔出典〕 I・イリッチ『脱学校の社会』（東洋、小澤周三訳）、東京創元社、1977年、13-4頁

【問題】

- (1) 著者であるI・イリッチの思想を説明しなさい。 (30点)
- (2) イリッチを含む同時代の近代学校教育批判が教育思想史上に残した意味を説明しなさい。 (30点)
- (3) 現在の社会・教育状況の中で脱学校論が有する意義、もしくは限界について論じなさい。 (40点)

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
 教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
 入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（生涯学習・社会教育学 分野）

（配点 100 点）

【問題】

次の図は、日本における主な教育施設の数の推移を示したものである。なぜこのような変動が生じているのかについて背景を説明したうえで、地方自治の原理に基づいて社会教育の振興を図るために、どのようなことを重視する必要があるかについて具体的に論じなさい。

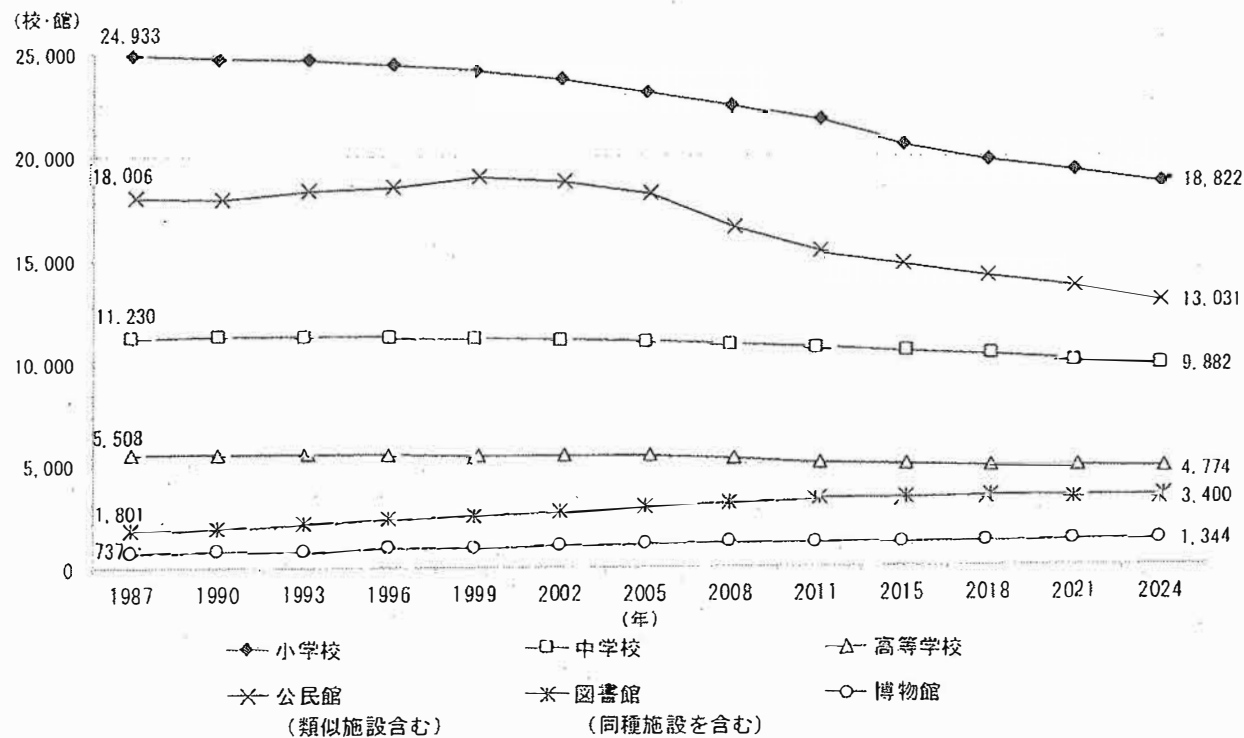


図 主な教育施設の数の推移

（出典）文部科学省「社会教育調査」および「学校基本調査」をもとに作成。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群・博士前期課程
教育学学位プログラム（教育基礎科学サブプログラム）
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 教育制度学 分野）

（配点 100 点）

問 わが国における義務教育段階の公教育の現状と課題について論述しなさい。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 教育社会学 分野）

（配点 100 点）

問題

近年の日本では、教員養成や労働環境、専門職性の変容など、教員をめぐる社会状況が大きな課題として取り上げられ、様々な政策が展開されています。これらのトピックの中から一つを選び、教育社会学の視点からその背景や社会的文脈、学校現場への影響を論じなさい。さらに、教育社会学研究がその課題に対してどのような貢献をなしているのか、あなたの考えを述べなさい。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 教師教育学 分野）

（配点 100 点）

次の2つの問題に答えなさい。解答用紙に記入する際は、問1と問2に分けて、日本語で記述すること。必要な場合は解答用紙の裏面を使用してもかまわない。

問1. 日本の教員養成制度が抱える課題を2つ取り上げ、それぞれの実態と課題が生じる要因について説明しなさい。 (配点50点)

問2. 「教師の知識」の特徴を説明しなさい。その際、学校現場における教師の実践と教師教育に関わる理論または学術研究の知見に基づいて記述すること。 (配点50点)

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 教育政策学 分野）

（配点 100 点）

問1 次の（1）～（3）の用語のうち、2つを選択し、それぞれ説明しなさい。
解答の際には、選択した用語の番号を明記すること。（配点 15点×2）

（1）公正（equity）

（2）教育機会確保法（義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律）

（3）義務教育費国庫負担金

問2 子どもの教育を受ける権利の保障のために地方教育行政に求められる主な役割について整理したうえで、今後の地方教育行政のあり方について、今日の公教育をめぐる課題を踏まえながら論じなさい。（配点 70点）

※解答用紙には、解答に対応する番号を明記すること。

※必要であれば解答用紙の裏面まで使っても構わない。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 高等教育論 分野）

（配点 100 点）

問題：

中央教育審議会大学分科会（2021：15）は、答申「教育と研究を両輪とする高等教育の在り方について～教育研究機能の高度化を支える教職員と組織マネジメント～（審議まとめ）」（令和3年2月9日）において、「学生参加型のFD、カリキュラムの検討段階や教育プログラムの自己点検評価のプロセス、さらには大学経営の意思決定プロセスにおける会議体に学生代表を参画させるなど、教育研究活動の構成員である学生の関与が広く定着することが期待される」と述べ、学生参画の必要性を唱えている。学生参画の活動を通して、参画する学生が得られるメリットと、被るデメリットを、下記の語句をすべて用いて説明せよ。（語句は複数回使用可で、その順序は問わない。）

「学修成果」、「自己成長」、「帰属意識」、「中退率」、「民主的実践」
「疎外感」、「幻滅」、「負担」
「教職員との関係」

【参考文献】

中央教育審議会大学分科会（2021）「教育と研究を両輪とする高等教育の在り方について～教育研究機能の高度化を支える教職員と組織マネジメント～（審議まとめ）」
（令和3年2月9日）

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ キャリア教育学 分野）

（配点 100 点）

令和7（2025）年度厚生労働省予算概算要求における主要施策のひとつとして「キャリア形成・リスクリング推進事業（概算要求額：41億円）」が挙げられていることが一例であるように、近年、日本における「リスクリング」への関心は急速に高まっている。

「リスクリング」とは何かを明示した上で、①なぜリスクリングへの関心が高まっているのか、②リスクリングの取組を促すためにはどのような方策や仕組みが必要か、③リスクリングの取組の活性化を前提とした場合に初等中等教育段階におけるキャリア教育に求められることとは何かについて、あなたの考えを整理して論じなさい。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 人文科教育学 分野）

（配点 100 点）

問題

言語教育のうち、国語教育、外国語教育、日本語教育のいずれかの研究領域を選び、「生成AI」の活用がどのようになされており、それについてあなたがどのように考えているのかについて書きなさい。なお、選んだ研究領域を必ず明記すること。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（ 社会科教育学 分野）

（配点 100 点）

次の2つの問いのうち1つを選択して、解答しなさい。解答用紙には、選択した問いの番号（問1或いは問2）を必ず記すこと。

問1 北海道や沖縄などの地域の歴史（地域史）は、歴史教育の中でどのように扱うことが望ましいと考えますか。具体的な地域の歴史（地域史）を出しながら、論じなさい。

問2 社会科（地理歴史科・公民科を含む）授業において、グローバルな見方や考え方を培うためには、どのような教育内容と、どのような教育方法を活用することが必要であると考えますか。具体的な単元を一つ取り上げ、そこで活用される教育内容と教育方法について、適宜実践例を示しながら、説明しなさい。なお、どの校種と教科（科目）を念頭に置いたかを、解答の中に明確に記すこと。

令和8年度（10月実施）筑波大学大学院人間総合科学研究群 博士前期課程
教育学学位プログラム(教育基礎科学サブプログラム)
入学試験問題

受験番号	
------	--

専門科目（カリキュラム学 分野）

（配点 100 点）

次の2つの問題に答えなさい。解答用紙に記入する際には、問1と問2に分けて、日本語で記述すること。必要な場合は解答用紙の裏面を使用してもかまわない。

- 問1. カリキュラム研究や国際学力調査において用いられる、「カリキュラム」という言葉のレベルの多層性(階層性)には、どのようなものがあるか。最低でも3つ以上にレベル分けをしたうえで、それぞれの具体例を記述しなさい。（配点60点）
- 問2. 「カリキュラム・オーバーロード」は、日本の学校教育においてなぜ問題となっているのか。またそれを解決するために必要なこととは何か。考えを記述しなさい。（配点40点）